

よ 讀んでみよう 解いてみよう た せん太のワークシート

おか やま し こう よう こう わん せい にん ひ び
岡山市にある興陽高の3年生22人が、日々
まな い そつきょうせいさく ほん かく てき
学んだことを生かし、卒業制作として本格的
ゆう ぐ こう ない き じ ょ
な遊具を校内につくりました。記事を読んで
しつ もん こた 質問に答えましょう。

ていがくねん
低学年も
チャレンジ!

Q 1

がっこう こうえん ゆうぐ
学校や公園にどんな遊具があ
ったらうれしいかな。

かんせい ゆうぐ ふた ただ えら
完成した遊具は二つあります。正しいものを選んでね。

- ①ジェットコースターとメリーゴーラウンド
 - ②バンジージャンプとブランコ
 - ③大型の滑り台とミニ列車

上
げ
て
遊
ん
だ



地域の子どもに遊び場を

興陽高生卒業制作

岡山
岡山市南区藤田の興陽高の3年生22人が、校内で大型の滑り台と子どもが乗れるミニ列車を完成させた。地域の子どもたちに遊び場を提供したいと生徒が発案。卒業制作として7カ月かけて取り組み、日頃培った技術を駆使して本格的な遊具に仕上げた。（難波明日香）

滑り台（高さ1・8m、全長5・5m、幅2・5m）は校内の庭園の一角にあり、造園デザイン科の15人が手がけた。御影石などの自然石をアーチ状に積み上げて固め、モルタル製の滑り面（全長2・6m）と手すりを整備。安全面にも配慮して高さ1・1mの木柵を設けた。はしごを上つて滑ることができるほか、土台部分でトンネルぐりやボルダリング（岩登り）も楽しめる構造になっている。

3両編成のミニ列車は農業機械科の7人が担当。蒸気機関車（S-L）形の先頭車両にバッテリーとモーターを搭載して運転席を設け、乗車席を備えた車両2両（定員計4人）をけん引して走る。総延長約40mのだ円形レールも手作りした。同科の齊藤玲瑠さん（18）は「レールのつなぎ目を溶接する

校内に滑り台、ミニ列車 保育園児招き交流

Q3

から探し^{さが}してみよう。

Q3 高校生たちは、どうして遊具をつくろうと思ったのかな。リード（第1段落）

過去の問題は こちらから▶



◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。